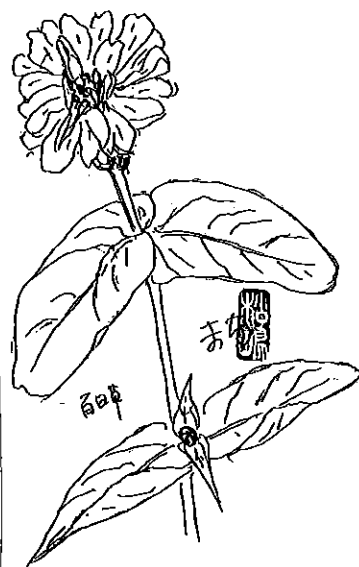
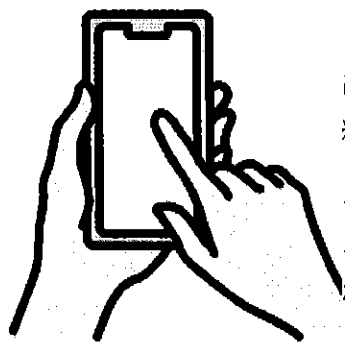


## 『いいぞ』と思いきや...

先週の月曜日、吉報がありました。「女子バレー部が市新人大会で準優勝しました。県大会出場です。」「男子バスケ部が島原半島新人大会で5位入賞を果たしました。県大会出場です。」日々、2年生が中心となり部活動を頑張っていますが、その成果が表れ、とても嬉しく思いました。「今週は幸先よいスタートがきれたな!!」と思いきや、火曜日から欠席者が増え始めて怪しい雲行きに!!水曜日の朝、各学級で欠席状況や体調不良者を確認したところ、今後1・2年生で欠席者が増えることが予想されたため、急遽、1校時終了後、下校させ、木曜日・金曜日を学年学級閉鎖といたしました。保護者の皆様には大きなご負担をおかけし、申し訳ありませんでした。昨日、4日ぶりに登校した生徒の様子を見てみると、欠席者や体調不良者の増加傾向がおさまり一安心したところですが、今週、まだまだ油断できませんが、体調管理をしっかり行い、終業式を迎えてほしいと思います。なお、メールでお知らせした通り、延期していた計算コンテストについては、昨日の6校時に実施いたしました。また、生徒会役員選挙については、1月12日に実施する予定です。



## 子どもを守るために!



情報社会の昨今、便利になった反面、大きな課題もあり、社会生活に大きな影響を及ぼしています。以前も「ゲーム脳」や「ゲーム依存症」について記事を書きましたが、生徒は知らず知らずのうちにゲーム等にはまり、生活全般を脅かす問題の一つになっています。職員室でもよく話題に上がり、その対策が急務であると強く感じています。その一策として、去る12月2日に、長崎県メディア安全指導員であられる南島原市教育委員会生涯教育課・岡寿彦氏を講師に招き、メディア講話を開催しました。その感想の一部を紹介します。

- 僕はメディア講話を聞いてみて、メディアの恐ろしさや生活に悪影響というのがわかりました。課金の恐ろしさや人間関係などが崩れるのだなあと感じました。メディアは便利ですが、一つ間違えると凄いことに発展するというのもわかりました。(1年 男子)
- 長時間ブルーライトを浴びると、脳の働きが悪くなり、ストレスの耐性が低下したり、やる気が無くなったりすることがわかりました。また、寝る直前までスマホなどを触っていると、脳が深く眠ることができず、疲労もたまってしまうことを知り、自分の生活を振り返ると、寝る直前までパソコンを触っていたので、これからは寝る2時間前にパソコンは止め、脳に障害が残らないような生活を送りたいと思いました。(2年 女子)
- 私は普段からゲームをしたりSNSを利用しますが、どうしても使用時間が多くなってしまうので、この講話を聞いて、自分で管理できる能力を身につけないといけないと思いました。メディアと上手につきあえるように頑張りたいです。(3年 女子)